

腹壁癒痕ヘルニア（水・金手術）患者さんパスシート（NO.1）

氏名	診療科名	消化器外科			
		入院日	年	月	日
	入院予定期間	退院日（予定）	年	月	日
月 日	/				
経過	入院1日目（手術前日）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none">病状や手術、入院生活について理解しましょう。手術に必要な処置を行い、物品の準備をしましょう。転倒予防について理解しましょう。				
薬	<ul style="list-style-type: none">お薬を内服している方は持参薬をお預かりし、継続して内服するか確認します。指示通りに内服を継続します。				
検査	<ul style="list-style-type: none">麻酔科外来の受診があります。				
処置	<ul style="list-style-type: none">口の中を確認いたします。65歳以上の方は、飲み込みの状態も確認します。お腹周りの不要な毛を処理します。				
観察	<ul style="list-style-type: none">体温、血圧、脈拍を測定します。				
排泄	<ul style="list-style-type: none">特にありません。				
活動	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。歩行時の転倒や、ベッドからの転落に十分気を付けてください。				
食事	<ul style="list-style-type: none">夕食後から食べることは禁止です。夜9時から翌朝6時まで、水のみ飲むことができます。（コーヒーやジュースは不可）				
清潔	<ul style="list-style-type: none">シャワーを浴びることができます。お腹の毛を処理した後に、シャワーに入りましょう。				
説明指導	<ul style="list-style-type: none">看護師から、手術前後の処置や経過、手術に必要な物品、転倒予防などについて説明します。 <div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block; margin: 10px 0;"><p>【手術の必要物品】 浴衣(1枚)、腹帯(1枚)、 T字帯(1枚)、バスタオル(1枚)</p></div> 				

腹壁癒痕ヘルニア（水・金手術）患者さんパスシート（NO.2）

氏名		診療科名	消化器外科			
		入院予定期間	入院日	年	月	日
			退院日（予定）	年	月	日

月 日	／				
経過	入院2日目（手術当日）				
	手術前		手術後		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に入る準備をしましょう。 		<ul style="list-style-type: none"> 身体之苦痛がある時には我慢せずに看護師に伝えましょう。 麻酔から覚めたらベッドの上で足を動かしましょう。 床ずれ予防のため定期的に体の向きを変えましょう。 		
治療	<ul style="list-style-type: none"> 血栓予防のため、弾性ストッキングを着用します。 		<ul style="list-style-type: none"> 血栓予防のため、弾性ストッキングを着用します。 		
薬	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で内服薬がある場合は、起床後（6時頃）に内服します。 		<ul style="list-style-type: none"> 24時間点滴をします。 痛みが強くなった場合は、状況に応じた鎮痛薬を使うことができます。 		
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 		<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 		
観察	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に向かう前に、体温、脈拍、血圧を測ります。 		<ul style="list-style-type: none"> 1時間ごとに体温、血圧、脈拍を測定します。 傷の状態や痛みを観察します。 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に向かう10分前までにトイレを済ませてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が挿入されています。 		
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、病室を離れる場合には看護師に声をかけ、所在がわかるようにしてください。 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静になります。 手術後3時間後より酸素終了となり歩く事ができます。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食べることはできません。 手術前2時間前まで水のみ飲水可能です。 		<ul style="list-style-type: none"> 食べたり、飲んだりすることはできません。 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 起床後、洗面、歯磨きを行きましょう。 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上でうがい、歯磨きができます。 手術3時間後より洗面所にて歯磨き・洗面が可能です。 		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に向かう前までに浴衣に着替え、弾性ストッキングを着用してください。 手術室に向かう際には、以下のものは外してください。（入れ歯、湿布類、コンタクトレンズ、指輪、ピアスなどの貴金属類、腕時計など。） 眼鏡は手術室までかけて行くことができます。 貴重品類はセーフティボックスに施錠して管理するかご家族に預けて下さい。（鍵がある場合は、ご家族に預けてください） 		<ul style="list-style-type: none"> 傷の痛みが強い時、横向きが出来ない時など、身体之苦痛があれば、看護師にお伝え下さい。 手術後初めて歩くときは、麻酔の影響等によりふらつき、転倒の危険性がありますので、ナースコールを押して看護師を呼んで下さい。 		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますので、ご了承ください。

腹壁癒痕ヘルニア（水・金手術）患者さんパスシート（NO.3）

氏名		診療科名	消化器外科			
		入院予定期間	入院日	年	月	日
			退院日（予定）	年	月	日

月日	/				
経過	入院3日目（手術後1日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none">痛みは我慢せずに看護師に伝えましょう。転倒に注意し病棟内や廊下を歩行しましょう。				
治療	<ul style="list-style-type: none">歩く事が出来れば、弾性ストッキングを脱ぎます。				
薬	<ul style="list-style-type: none">手術前より内服していたお薬は開始となります。朝から痛み止めのお薬を開始します。				
検査	<ul style="list-style-type: none">朝、採血があります。午前中にレントゲンの撮影を行いません。				
処置	<ul style="list-style-type: none">点滴終了後、針を抜きます。				
観察	<ul style="list-style-type: none">手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。				
排泄	<ul style="list-style-type: none">歩行ができたなら、尿の管を抜きます。				
活動	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。				
食事	<ul style="list-style-type: none">朝からお水が飲めます。朝食から流動食が始まります。病院食以外は食べることはできません。				
清潔	<ul style="list-style-type: none">洗面や身体拭き、着換えをします。必要な際は、看護師がお手伝いします。				
説明指導	<ul style="list-style-type: none">吐き気、腹部膨満感、腹痛など気になる症状があれば、看護師にお伝え下さい。傷の痛みが強い時は、遠慮なく看護師にお伝え下さい。歩行にふらつきを自覚する時や自信がないときは、ナースコールを押して看護師を呼んで下さい。				



腹壁癒痕ヘルニア（水・金手術）患者さんパスシート（NO.4）

氏名	診療科名		消化器外科			
	入院予定期間		入院日	年	月	日
		退院日（予定）		年	月	日
月	日	/		/		
経過	入院4日目（手術後2日目）			入院5日目（手術3日目）		
達成目標	<ul style="list-style-type: none">痛みは我慢せずに看護師に伝えましょう。転倒に注意し徐々に活動範囲を広げましょう。			<ul style="list-style-type: none">退院後の生活をイメージしましょう。退院後、気を付ける症状を理解しましょう。		
治療	・特にありません。					
薬	・医師の指示通り内服します。					
検査・処置	・傷の状態を確認し、ガーゼを取ります。					
観察	・傷の状態、痛みなどを観察します。					
排泄	・特に制限はありません。					
活動	・特に制限はありません。					
食事	・朝食より五分粥が始まります			・朝食より全粥が始まります。		
清潔	・傷の状態を確認したら、シャワーに入ることが出来ます。その際、傷口は強くこすらず、洗い流す程度にしましょう。			・シャワーに入りましょう。		
説明指導	<ul style="list-style-type: none">吐き気、腹部膨満感、腹痛など気になる症状があれば、看護師にお伝えください。傷の痛みは徐々に緩和しますが、痛みが強い時は、遠慮なく看護師にお伝えください。痛みに応じて活動範囲を広げていきましょう。 ふらつきを自覚する時や自信がないときは、ナースコールを押して看護師を呼んで下さい。					

腹壁癒痕ヘルニア（水・金手術）患者さんパスシート（NO.5）

氏名		診療科名	消化器外科			
		入院予定期間	入院日	年	月	日
			退院日（予定）	年	月	日

月日	/				
経過	入院6日目（手術後4日目・退院日）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活をイメージしましょう。 退院後、気をつけるべき症状を理解しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示通り内服を継続します。 				
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> 傷の状態により、必要に応じて処置を行いません。 				
観察	<ul style="list-style-type: none"> 退院前に傷の状態を確認します。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> 全粥の食事が出ます。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワーに入れます。 				
説明指導	<p>《退院後の注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> 退院後の外来診察日について説明します。 運動習慣がある人は主治医に相談して下さい。 傷の痛みが強くなったり、赤く腫れてきたり、膿みたいなものができたり、腹痛や腹部膨満感、発熱が出現した場合は外来へ相談しましょう。 手術後1週間経ち、傷口に問題がなければ入浴可能です。 退院後の生活について疑問や心配がある場合は、遠慮なく看護師に質問して下さい。 保険などの書類は退院日に本館1階・中央受付Aに提出してください。（ただし日曜・祝日は受付できません） 				

